

題名	作家	感想	評価
模倣犯 - 下 - (小学館)	宮部みゆき	そりゃ、言ったさ。上巻だけでも貸してって。だけど、上巻読んだら続きも読みたいのは人の性。で、早く下巻を買ってくれって急かして、ぶつくさ言われながらも手にした本。それが面白くなくてどうしよう。周囲の評判も「面白い」って声が圧倒的だったから、下巻の展開に期待して…。でも、やっぱり私はだめだぁ。読み進めていくのが楽しみじゃなかった。健ちゃん館長は、読んでいる過程で作者の心情やらを色々考えるって。私はそんな読み方が出来ず、ただ感情移入が出来るか否かが大きなポイントになるから、その点でもだめだった。犯罪は繰り返されそうだし、あの夫婦は別れるだろうって、読後感も悲観的。それに、あんな大きな事件でTV局にかかってきた電話の声紋鑑定をしないってことあるのかなぁ。 宮部さんの書く男の子って性格がよくて、この本も読んでいるうちにそれがだんだんとみえてきたのが救いといえば救いかな。	こんなに書いてこの評価
震える岩 霊験お初捕物控 (講談社文庫)	宮部みゆき	「かまいたち」収録の2編、本書、「天狗風」と続いているお初のシリーズ。南町奉行の根岸肥前守鎮衛が書き残した不思議な話が収録されている「耳袋」の中の奇石鳴動の話(浅野内匠頭が切腹をした跡に置かれた石が鳴動する)を宮部流に味付けし、忠臣蔵の新解釈も披露されて、ここまで話を膨らませるのはすごいなあってほんとに思う。	
空への手紙 (ポプラ社)	佐藤律子	「種まく子供たち」のHPに寄せられた亡くなった人へのメッセージ。子供が夏休みの読書感想文で選んだ本。何を感じたか子供の感想を聞いてみたい。	
悪魔のトリル (講談社文庫)	高橋克彦	夜中にベッドで最後の短編を読んでたら、リビングのほうから、ドッシャラガーンって何かが落ちた音。急に怖くなり、最後のおばけものは読まなかった。あな、おそろしや。。	
雨の名前 (小学館)	高橋順子 文 佐藤秀明 写真	雨の名前の辞典のような本。昔から雨の多い国だけあって、雨の名前も千差万別。きれいな名前の雨、差別用語のような雨、地域性が出ている雨などたくさん。知身雨(身を知る雨)なんて風景が浮かぶね。	

<p>完四郎広目手控 (集英社文庫)</p>	<p>高橋克彦</p>	<p>実在した人物 + 架空のヒーロー完四郎 + 予知能力を持った少女が活躍する時代小説。広目屋とは今で言う広告代理店のこと。真実を4分の一いれて嘘をつくのが一番うまい嘘のつき方とか。この本も実在の人物を取り入れて、江戸の町の様子がまるで見てきたように書かれている。</p>	
<p>ドールズ 闇から覗く顔 (角川文庫)</p>	<p>高橋克彦</p>	<p>8歳の少女の中に、江戸の天才人形師が甦った「ドールズ」の続編。4つの中篇のいずれにも少し目吉さんです。長編のほうが好きということ抜きにしてもこう次々と解決の場面に目吉さんが登場じゃあ、ちとばかし、都合よすぎて遠山の金さんみたいな妙なお決まりの安定感を持ってしまふよ。</p>	
<p>レベル7 (新潮文庫)</p>	<p>宮部みゆき</p>	<p>何年かぶりの再読。レベル7までいったら戻れない、の言葉を残して失踪した女子高生を探すカウンセラーと、目覚めたら記憶を失っていた若い男女に協力する男が「レベル7」をキーワードにやがて同じ場所に辿り着く…。推理小説の再読は、やっぱり最初に読んだ衝撃を超えないね。推理小説ってなかなか日にちが経ってないものだけど、これもまた4日間の話。確かこの小説はドラマ化されたと思うけど、この主役の43歳の人を誰がやったんだろう。私としては、20年前なら山崎努、10年前なら根津甚八、10年後なら永瀬正敏を押したい。でも今はいない！</p>	
<p>火車 (新潮文庫)</p>	<p>宮部みゆき</p>	<p>甥の婚約者が突然姿を消し、その行方を捜す休職中の刑事。話は静かに進み最後まで死体も犯人も登場しない。登場人物の性格付けをさらりと書いていて、それでいてそれぞれの優しさが伝わる。「模倣犯」もこのくらいにしたほうがよかったんじゃないかな。(まだ言ってるよ・・・)</p>	
<p>white smile</p>	<p>小原玲 写真 堀田あけみ 文</p>	<p>広島に行ったときに、yukoさんから頂いた本。鶴見川のたまちゃんの大騒ぎに合わせてくれたんですね。。前にアザラシに触れる旅をした知的障害を持った子供と母親のドキュメントをTVで見たけど、あれはここのアザラシだったんだなあ。</p>	
<p>I am Sam (竹書房文庫)</p>	<p>Cジョンソン ネルソン 細田利江子 訳</p>	<p>映画館で観たかったけど「ディープリンパクト」の二の舞になると行って行けなかった。でも本でこうやって読んでみると、ほのぼのとした笑いさえ出てくる。前に映画より小説と書いたけど、ノベライズなら映画がいいね。</p>	